

(3) スクイジー校内検定評価表 使用資機材：スクイジー、タオル2枚、バケツ、水

作業順序	1～5級	評価	6～10級	評価
準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクイジーはゴム刃を上にして置いたか。</li> <li>バケツに水を3分の1から半分ほど入れ、タオル1枚をゆるめに絞ったか。</li> <li>絞ったタオルを八つ折りにしたか。</li> </ul>		タオル1枚をゆるめに絞り、八つ折りしたか。	
ガラス面を拭く	<ul style="list-style-type: none"> <li>タオルの折り目のない辺を、親指と人差し指ではさんで持ったか。</li> <li>ガラスの枠側を1周拭いたか（四隅は指先を使い押し込む）。中央部をむらのないようにコの字型に拭いたか。タオルの汚れた面を内側になるように折り返し、新しい面を出したか。</li> </ul>		ぬれタオルでガラス全面を拭いたか。	
スクイジーを使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>絞ったタオルとスクイジーを持ち、上から下へスクイジーを縦に引き下ろし、下枠までスクイジーを引き下ろさず、<u>10～20cm程度余らせて止めたか（左右どちらから引いてもよい）</u></li> <li><u>作業の終わった側のゴム刃を3cm程度下に傾け先行させたか。</u></li> <li><u>前の引き跡に5cm程重なるように引いたか。</u></li> <li><u>スクイジーを引くとき、ゴム刃の角度を一定に保って一気に引いたか。膝を曲げて身体全体で引き下ろしたか。</u></li> <li>スクイジーを引くたびゴム刃をタオルで拭いたか。上記の作業を全面にわたり繰り返したか。</li> <li>ガラス面の下の部分を、<u>縦枠まで10cm程度残したところまで、水分を落とさないようタオルを真下にあてながら、スクイジーを横に引いたか。コーナーは、タオルを真下にあてながら、スクイジーを扇形に引き下ろして仕上げたか。タオルの汚れた面が内側になるように折り返し新しい面を出し、バケツの縁にかけたか。</u></li> </ul>		スクイジーでガラス全面を引いたか（ガラス面に水滴が残っていてもよい）。	
から拭き点検補修	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾いたタオルでガラスの縁をから拭きしたか。（タオルを指先にあてがい四隅は奥まで拭く）</li> <li>ガラス面を斜めなどから見て、仕上がり了点検したか。補修の必要がある箇所を乾いたタオルで拭き直したか。</li> </ul>		ガラス面に残った水滴を拭いたか（仕上がりは問わず）	
片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>バケツの周りや床がぬれていたら、ぬれタオルで拭いたか。</u></li> </ul>		<u>ぬれた床をぬれタオルで拭いたか</u>	

●評価基準…評価欄についた○の数で級を決める。

1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級
10個	9個	8個	7個	6個	5個	4個	3個	2個	1個